



グループCHROの配置及び本部組織の改定について

千葉銀行（頭取 佐久間 英利）は、2021年4月1日（木）付でグループCHRO（最高人事責任者）を新たに配置し、グループチーフオフィサー（CxO）制を強化するとともに、本部組織を改定します。改定後は27部室4事務所となります。

記

1. グループCHROの配置

社会環境の変化にあわせた経営戦略を進めていくにあたり、新たなグループチーフオフィサーとして、DX（デジタル・トランスフォーメーション）の分野など高い専門スキルを持つ人材の確保・育成・配置といったグループ全体の人事戦略を統括する**グループCHRO（最高人事責任者）**を配置します。

当行では2018年6月にグループチーフオフィサー（CxO）制を導入し、グループCEOによる全体統括のもと、所管分野の責任者としてグループチーフオフィサーを配置することでグループ統合的な経営管理体制を構築しています。2020年4月にはグループCDTOを配置し、デジタル戦略の推進に向けた態勢強化を図っています。

2. 本部機構の改定

(1) デジタル改革部の新設

グループ全体の総合的なDX戦略[※]に基づき、DXに関する諸施策を組織横断的にスピード感をもって実施していくための部署として**デジタル改革部**を新設します。

(2) 営業本部の新設

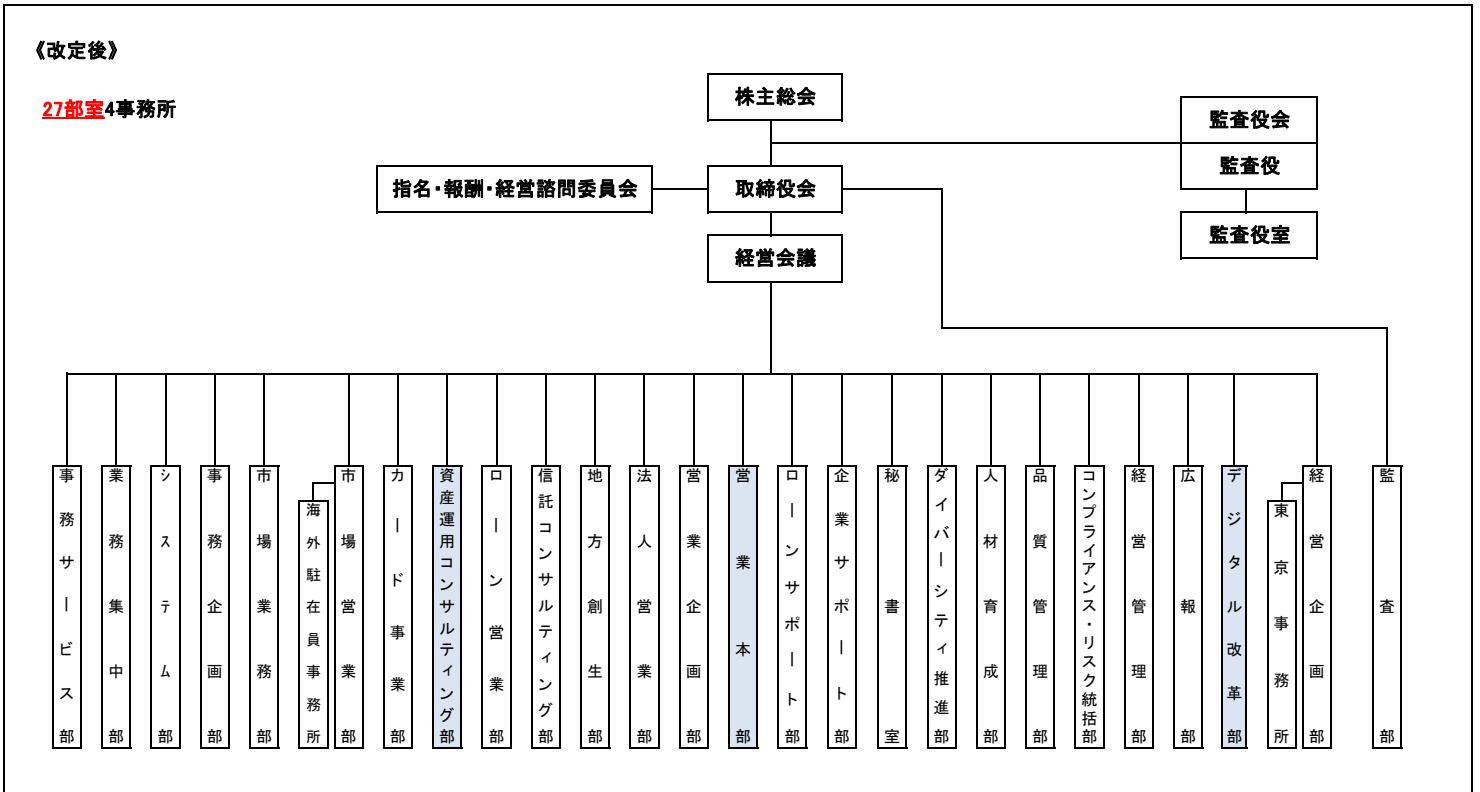
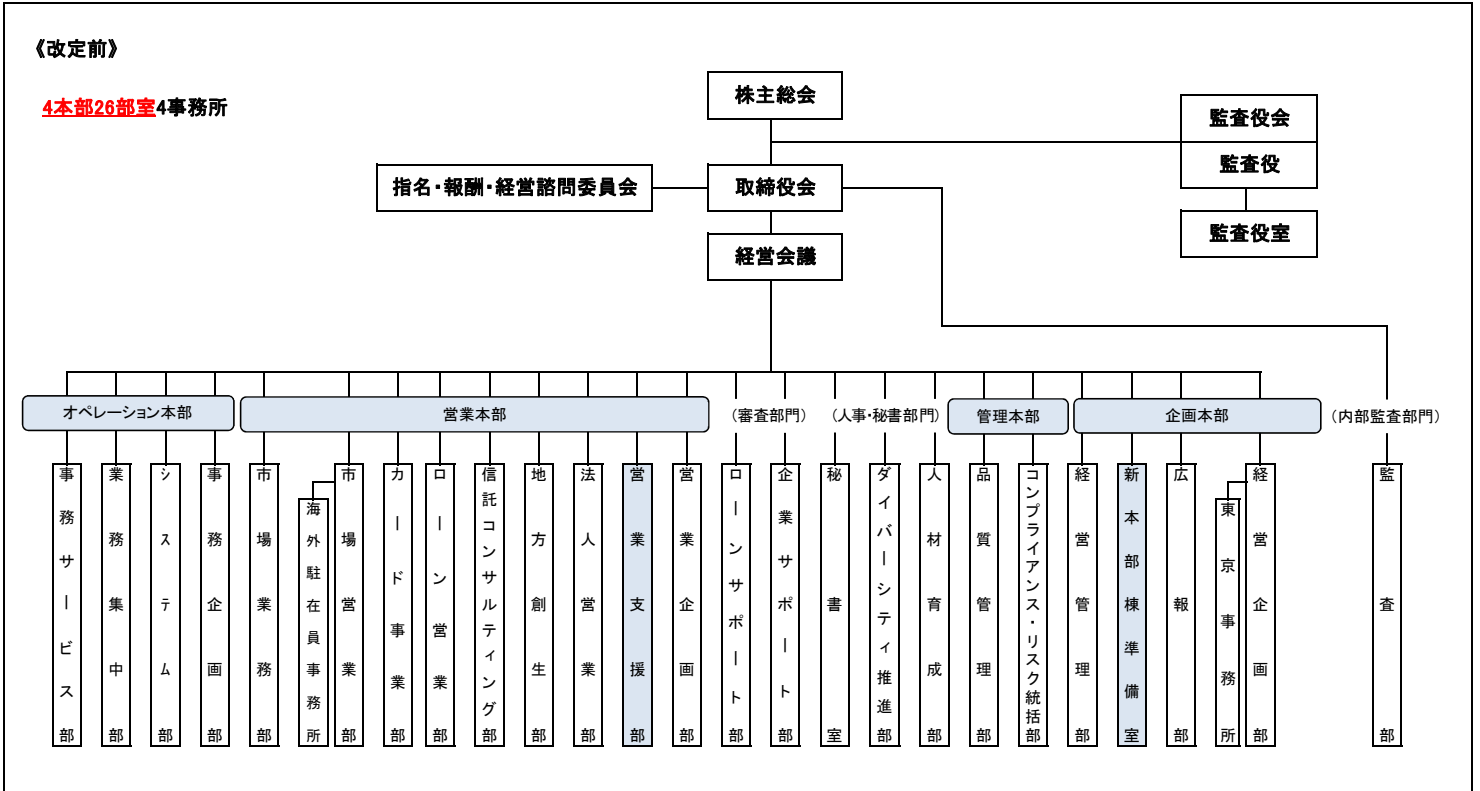
お客さまや営業店からの意見、要望を機動的に営業施策に反映させ、営業店・本部の一体運営をさらに強化するため、国内営業施策等を統括する部署としてグループCBO直轄の**営業本部**を新設します。これに伴い、営業支援部を廃止します。

(3) 資産運用コンサルティング部の新設

お客さまの資産運用に対するニーズが多様化するなか、資産運用業務のさらなる高度化に向けて、企画、推進機能を集約し、一体的な運営を行うための専担部署として**資産運用コンサルティング部**を新設します。

※当行のDX戦略では、「ビジネスモデルの変革」「ワークスタイルの変革」をつうじて「CX（カスタマー・エクスペリエンス）の向上」「生産性の向上」を実現することを目指しています。これに、新たに「人事戦略の変革」という柱を加えるとともに、「7つの重要課題」を掲げました。グループCDTOのもとでデジタル改革部が中心となり、DXを推進しながら、ベースとなるDX人材を本中期経営計画期間中に1,000人確保することを目標とします。

以上



【グループチーフオフィサー(CxO)制】

グループCEOによる統括のもと、所管分野の責任者としてグループチーフオフィサーを配置することでグループ統合的な経営管理体制を構築しています。

当行で配置しているグループチーフオフィサーは以下のとおりです。

- グループCEO (Chief Executive Officer) : 最高経営責任者
- グループCOO (Chief Operating Officer) : 最高執行責任者
- グループCSO (Chief Strategy Officer) : 最高企画責任者
- グループCRO (Chief Risk Officer) : 最高リスク管理責任者
- グループCBO (Chief Business Officer) : 最高営業責任者
- グループCIO (Chief Information Officer) : 最高情報責任者
- グループCDTO (Chief Digital Transformation Officer) : 最高デジタル・トランスフォーメーション責任者
- グループCHRO (Chief Human Resources Officer) : 最高人事責任者(今回新たに配置)

環境変化を踏まえたDX推進の強化について

地域金融機関として一層の変革が求められている

従来の環境認識

- デジタル技術の急速な進展
- キャッシュレス化
- 働き方改革の進展
- 異業種の銀行業参入
- マイナス金利の継続



コロナウイルスの影響

- 対面での面談機会の減少
(来店が減る・訪問が減る)
 - 在宅勤務の定着
(出勤が減る)
 - お客さまの価値観の変化
- 非対面ニーズの高まり

その他の環境変化

- 脱炭素社会への取組み強化

DX戦略

当行そのものを変革するため、人事戦略の変革を加え、取組みを強化

NEW

DXによる
銀行そのものの変革

抜本的なDXの実現

ビジネスモデルの変革

ワークスタイルの変革

人事戦略の変革

NEW

7つの重要課題

NEW

顧客サービスの
デジタル化

データの活用

事務の効率化

新事業の立上げ

本部を含めた
業務運営のデジタル化

リスク管理の強化

DX人材の確保

DXにより実現したいゴール

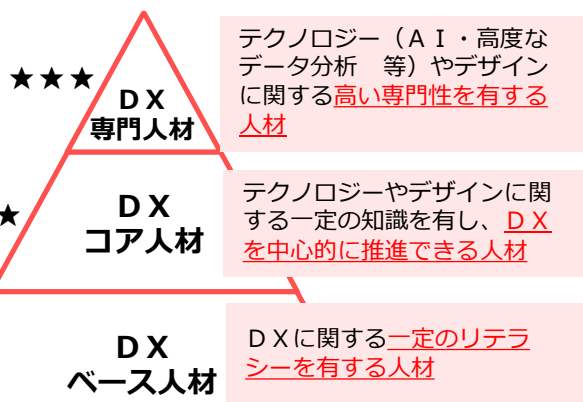
CXの向上

生産性の向上

DX人材の育成・確保に向けた5つの打ち手について

DXによる銀行そのものの変革を実現する担い手となるDX人材を「5つの打ち手」を通じて確保

DX認定制度のイメージ



DX推進のベースとなる人材を今中計中に1,000人育成

